

中学1年理科 植物の世界

1 花のつくりとはたらき② 「裸子植物と被子植物」



マツも、アブラナやサクラと同じように、種子で子孫を残します。
しかし、マツにはアブラナやサクラのような花は見当たりません。

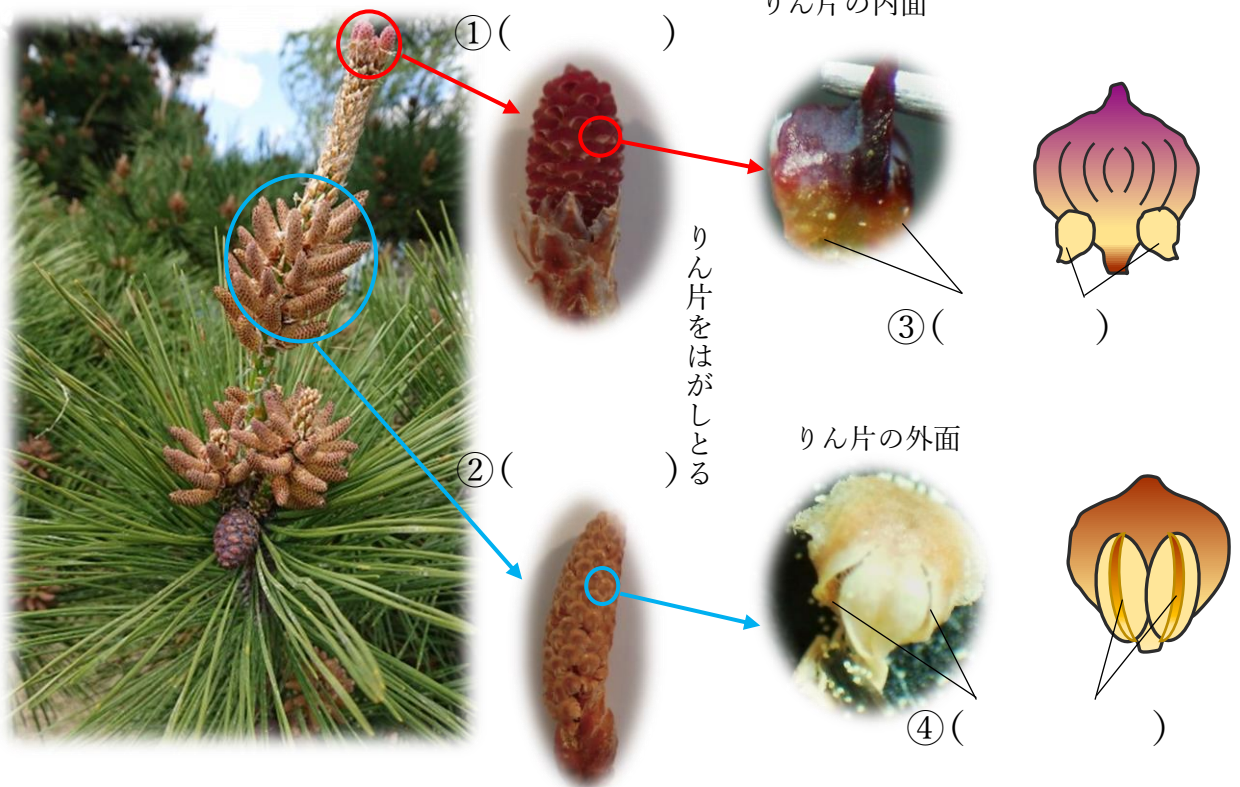
?

アブラナやサクラと、マツの花の特徴にはどのようなちがいがあるのだろうか。

マツの花はどこにあるの？



マツの花の特徴



- ・マツの枝には、① () と② () ができる。
- ・どちらの花にも、花弁やがくは見当たらない。
- ・うるこのようなもの (りん片) が重なってできている。

マツの花で受粉が起こると・・・



雌花

雌花のりん片



⑤ ()

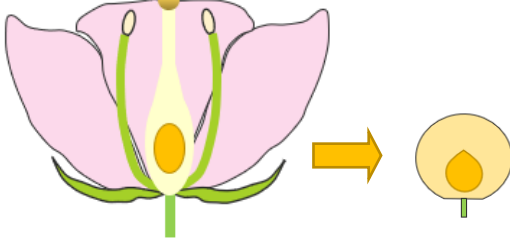
⑥ ()



- ・受粉が起こると、雌花は⑤ () になる。
- ・受粉が起こると、胚珠は⑥ () になる。
- ・⑥は、⑤のすき間にできる。

アブラナやサクラなどの花とマツの花の比較

サクラの花



マツの雌花のりん片



枯れて落ちる

マツの雌花のりん片



【共通点】

- どちらも、花の中に⑦ () がある。
- 受粉すると、⑦は⑧ () になる。

【相違点】

- マツの花には、がく、⑨ () がない。
- マツには、⑩ ()、⑪ () があり、それぞれりん片が集まってできている。
- マツの雌花のりん片には、⑫ () がなく、⑬ () がむき出しになっている。

種子植物 — ⑭ () …胚珠が子房につつまれている植物
 ⑮ () …胚珠がむき出しになっている植物

※子房がないので、果実はできない。